



◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note

いがらし しんいち
五十嵐 信一 所属：農林係

皆さん、こんにちは

磐梯町地域おこし協力隊一年目の五十嵐です。

昨年4月にふるさと会津の地で、地域の人たちの役に立つ仕事がしたいという想いから地域おこし協力隊に入らせていただきました。

はじめは何から手を付ければいいのかかわからず、右往左往してしまう日々を送ってしまいましたが、そんな中6月頃からは株式会社布藤農産さんでの仕事を行うようになり、ようやく自分のやるべきことが見えてきた感じがしています。

磐梯町、布藤農産の方々には農作業を通していろいろなことを教えていただいております、仕事も楽しく雰囲気も良く、ほんとと地元に戻れて良かったと思える瞬間です。またばんだいジオファーマーズさんご協力のもと大熊町の朝市にも参加したりしておりますが、今現在はふるさと納税返礼品の精米・梱包・発送作業をメインに行っており、来年も磐梯町産の新米コシヒカリを求めて納税をお願いしますという願いを込めて順次発送しております。

引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



農作業2ショット



大熊町朝市に参加



精米作業の現場

みと ともこ
水戸 智子 所属：磐梯山慧日寺資料館

あけましておめでとうございます。磐梯山慧日寺資料館の水戸でございます。

昨年7月で2年目となり、11月には初年度企画した歴史講座も全5回、無事に終了いたしました。磐梯町独自の歴史資産を活用すべく、日夜勉強の日々です。同時に、町に溶けこむよう様々な地域の行事にも積極的に参加しています。

初体験が多く、“堰浚い”。最初は何のことが分かりませんでした。大寺五区4班なので、沼田堰を担当。そもそも堰は海と川の境の取水口や頭首工（河川や湖沼から用水を水路に引き入れるための施設）くらいしか知らなかったもので、町の中にたくさんの堰が張り巡らされていることに驚きました。江戸時代から石高を上げるために、新田開墾と併せて進められてきた歴史を感じます。

豆知識！磐梯町には日橋川・大谷川をはじめとして、大きくはありませんが、14河川流れています。その中に、北堰・布藤堰・沼田堰など約20の堰が巡らされています。私が磐梯町に来て最初に持った印象は、水の町だなあでした。水音が心地よかったのが思い出されます。

それでは次回、12月に参加した上西連地区にある諏訪神社の注連縄についてレポートしたいと思います。



堰浚いの様子



歴史講座（全5回）



◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note

にしやま もとむ

西山 求 所属：教育課

■まなびときばんだいで講座を開催しました！

皆さまこんにちは。教育課の地域おこし協力隊、西山求です。磐梯町交流館の一角にある「まなびときばんだい」の運営管理業務を担当しています。今回はこの場をお借りして、2024年12月26日（木）にまなびときばんだいで行われた数学講座について紹介させていただきたいと思います。



「まなびときばんだい数学講座」

現在まなびときばんだいには、こども達に勉強を教えるための専任の学習支援スタッフが土日祝日を中心に勤務しています。不定期で中学生向けの勉強講座も開催しており、今回は特に数学が得意なスタッフが講師を務める数学講座の第二回目が開催されました。



今回の数学講座のテーマは「数学の問題の解き方を知ろう！」

方程式、関数、証明など、様々な分野の問題を取り上げ、複数の解法の中から最適なものをどう選ぶかを参加者に伝えていました。

とても実践的な内容だったため、短時間で数学の実力がかなり上がったのではないのでしょうか。



まなびときばんだい
利用者登録



ごみ はるま

五味 治馬 所属：農林係



【任 期】2023.4～2026.3【出身地】神奈川県小田原市

【業務内容】夏季：落合生産組合で米・そば作りのサポート 冬季：磐梯酒造でお酒造り

■日本酒造りの真っ只中！！

気温が低くなるこの時期は日本酒の新酒の仕込み作業が最盛期。担当する業務は酒米を洗う作業から瓶詰め作業までの日本酒製造の全般です。1年目から米麴を造る製麴という作業に関わらせてもらい、日本酒造りの面白さを実感しております！

写真は酒造りの元となる米こうじを作る製麴(せいぎく)作業の様子です。蒸した米を40℃ほどに冷まし、こうじ菌を振って、かき混ぜています。作業する部屋の温度は38度に達することもあり、外は真冬でありながら、室内は非常に蒸し暑いです。



2月のこの時期は、新作「さなぎ」の絞りという最終工程の佳境を迎えております！この「さなぎ」というお酒は、初めて当主以外が製造責任者になり、入社5年目の女性が造った純米吟醸酒です。仕込み計画からもろみの管理、ネーミングまで全てを任せられて、創業130年の初の試みです。とても思いがこもっているお酒なので、洗米作業の際から非常に気を遣って作業をしてきました。

出来上がりがとても楽しみです。目指す味は、ほのかな甘みがありながら切れのいい爽やかな辛口だそうです。





今月は、令和6年度で任期を終えて卒隊される協力隊員の記事です。皆さんの今後のご活躍をお祈りします。

さいとう たくや
斎藤 拓哉 所属：政策係
ミッション：空き家対策・移住定住促進



移住と空き家の窓口「未日常」
磐梯町磐梯辻堂1806 未日常
090-4946-8532



こんにちは、斎藤(森)です。今回が今年度最初で最後の協力隊通信になります。

2021年に着任し、任期延長も含めて4年間という長い期間にわたり地域おこし協力隊として活動いたしました。

業務は空き家対策と移住定住促進業務を担いましたが、どちらも大変難しい業務内容であり、なかなか進捗が出ず、期待に添えないこともありました。ただこの4年間で空き家バンクの推進や、各種補助制度の新設、移住定住促進の準備、オープンカフェばんだいなど、やれることはやれたかなと、自分を褒めたいと思います。

4月からは町内に身を置きまして、これまで行ってきた空き家対策・移住定住促進に引き続き貢献しながら、大寺五区内に作りました「未日常」という拠点で、地域のことを知ることができる移住体験宿と、町民の新たな挑戦を支えるチャレンジショップ等を開業いたします。近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りいただければと思います。

磐梯に来て、結婚して、家を建てて、若松のお店を閉めて、子供が生まれて、多くの人と関わり、多くの人にえられた、最高の4年間でした。

これからも磐梯で日常を送っていきますので、皆様これからもよろしく願いいたします。

やまと まお
大和 茉桜 所属：農林係 ミッション：鳥獣被害対策

こんにちは。地域おこし協力隊の大和です。

2021年に磐梯町で地域おこし協力隊として就任してから4年が経ち、2025年の3月で退任することとなりました。

コロナ真っ只中で東京から来たにもかかわらず、皆さんにとっても温かく迎えていただいたのを今でも覚えています。

社会人経験もなく、被害対策の知識も少なくたくさんご迷惑をおかけしたかと思います。ですが、ほとんどの方に来てくれてよかった一、対策してくれて助かった一と声をかけていただきました。一度しかお会いしたことない方でも「この前は対策してくれてありがとう」と声をかけていただくこともあり、このような町民の方の声を聞くたびにこの人たちのためにもっと頑張ろう！とやる気に溢れました。

また磐梯町に来てから、野菜をよく食べるようになり蕎麦が美味しいと初めて思うようにもなりました。

良い環境と良い育て方で野菜の味はこんなにも変わるのだと驚きでした。蕎麦も今まではランチの選択肢にも入っていませんでしたが今では東京に帰っても蕎麦食べようと思うくらいに好きになりました。(まだ磐梯町よりおいしい蕎麦は食べたことないですが、)

4月以降は東京に戻るのではなく居心地の良い会津内に住み続けようと考えています。

磐梯町から離れることにはなりますが、磐梯町に住む方との関わりはまだまだ続けていきたいと思っています。

4年間大変お世話になりました。皆様ありがとうございました。



おおもり よしゆき

大森 佳幸 所属：農林係 ミッション：就農



■4年間お世話になりました！

令和7年3月31日をもちまして地域おこし協力隊を退任いたします。

率直に磐梯町で地域おこし協力隊になれて良かった！

令和3年4月に着任いたしまして、コロナ禍の中どうしていいのか、何をしたらいいのか分からない日々が続きました。

その中で職員の方や農家さんから一緒に作業するかとっていただき、地域おこし協力隊としての一歩を踏み出せました。

その中で1番学んだこと。コミュニケーション・人との関わりです。当たり前だろ。と言われるかもしれませんが自分の中ではとても大切な部分でした。

4月から磐梯町で就農しますが、コミュニケーションを大事にしていきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。堆肥マンとしても活動します！

ごみの減量の一環として堆肥づくり、磐梯町の未利用資源を活用しての堆肥づくり。

みなさん、今後の大森＝堆肥マンの活動が自分として、磐梯町で生きていければと思います！

一旦ではございますが、大変お世話になりました！

令和6年度 磐梯町地域おこし協力隊 活動報告会

日時

3月25日(火)
10:00-16:00

会場

磐梯町交流館



地域おこし協力隊の皆さんが、1年間の活動を報告します。ぜひお越しください。

【タイムスケジュール】

10:00 ～ 開会あいさつ
10:15 ～ 活動報告会（詳細はチラシまたはホームページをご覧ください）
15:00 ～ 講評
閉会あいさつ

◆問い合わせ先
行政経営課 政策係 ☎ 0242-74-1211



地域おこし協力隊隊員
紹介ページ

磐梯町地域おこし協力隊活動報告会



報告会は町公式 YouTube チャンネルでご覧になれます。



◀地域おこし協力隊紹介ページ



◀地域おこし協力隊note



3月25日（火）磐梯町交流館において15名の協力隊員の活動報告を行いました。

1年目の隊員5名をはじめ2年目7名・卒隊3名の協力隊全員に共通していることは、“磐梯町で自分の活動を通して住み良く、町の価値を高めるまちづくりをしたい。”という想いでした。

移住定住・空き家活用および行政経営にかかわる課題解決、農業振興・就農をはじめ、観光を主眼に地域産物の売り込み、地場産物の加工や教育面でのサポート、歴史文化の伝承等さまざまな課題に取り組み実践している姿が浮き彫りになったと思います。

報告会に足を運んでいただいた町民の方々からも活動に根付いた質問や激励をいただき、磐梯町の地域おこし協力隊として引き続き公益性の高い活動をしてまいりたいと気を引き締めた報告会となりました。

YouTubeでのライブ配信で視聴いただいたみなさまからも温かい激励のお言葉をいただきこの場を借りてお礼申し上げたいと思います。

令和7年度、あらたな協力隊を迎え、磐梯町民の一員として町に溶け込んでいきたく思いますのでどうぞ応援のほどよろしくお願いいたします。

任期を満了された3名の卒隊者のみなさん、お疲れ様でした。



▲大森 佳幸さん



▲斎藤 拓哉さん



▲大和 茉桜さん



▲永山雅隆隊員（産業振興課）「定住に向けた3カ年計画「2ndステージ」」



▲早川幹大隊員（教育課）「海外からのインバウンドに対応できる磐梯町教育について」

磐梯町地域おこし協力隊を紹介します

地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、知識や経験を活かした「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

様々な背景を持ち、それぞれのフィールドで活動している協力隊の皆さんをご紹介します。



>> 地域おこし協力隊 information

令和6年度磐梯町地域おこし
協力隊活動報告会動画



3月に開催された協力隊の活動報告を町公式YouTubeでご覧になれます。

地域おこし協力隊紹介ページ



町ホームページでも、協力隊の皆さんを紹介しています。

地域おこし協力隊 note



長文に適した SNS「note」で、隊員の皆さんの活動報告や意気込みが読めます。

>> 2名の新しい協力隊が着任されました



たけした さとし
竹下 聡

▶所属 産業振興課 農林係

▶ミッション

- ・有害鳥獣被害対策（ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ等）
- ・被害対策活動の計画・実施・指導等
- ・電気柵の設置及び指導、里山の整備・管理
- ・有害狩猟鳥獣捕獲隊における活動（巡回、わな設置や捕獲活動）
- ・捕獲個体の利活用、体験イベントの企画

初めまして。4月から鳥獣害対策の任用型で地域おこし協力隊に着任した竹下聡です。これまで住宅街で生活してきた身なので、自然豊かな磐梯町での新生活に緊張しています。これからよろしくお願いします。



たけやま かなえ
武山 佳奈枝

▶所属 産業振興課 農林係

▶ミッション

特定地域づくり
事業協同組合※の
設立

生まれも育ちも横浜でして、移住は初めての試みです。

会津とは元々繋がりがありまして、私の母が会津の出身です。

祖母の家も変わらず会津にあり、毎年遊びに来ていました。

磐梯町を知ったのは、YouTube です！

ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、私なりに頑張りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

※特定地域づくり事業協同組合…地域の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出する人材派遣業を行う組織

1年目



えんどう こうじ
遠藤 幸次

▶所属 行政経営課

▶ミッション

観光交流拠点「庄九郎亭」に於いて「食」を通じた町づくりの挑戦

令和6年8月より着任し、同年10月より庄九郎亭にてランチ営業を開始いたしました。冬期休業をへて本年度は4月26日よりランチ営業を再開いたします。

主に磐梯町産の食材を料理に取り入れたセットメニューを提供しております。

お料理を通じて磐梯町の素晴らしさをアピールして行きます。

皆様のご来店、心よりお待ちしております。

1年目



うえすぎ てつや
上杉 哲哉

▶所属 行政経営課

▶ミッション

幸せ・まちづくり・行政経営及び働き方の再デザインに関する業務（CLO※補佐官）

令和6年12月、行政書士の専門性を活かした専門職型地域おこし協力隊として着任しました。CLO※補佐官として、町民の幸せが続くための行政経営の再デザインに取り組んでいます。行政と町民をつなぐ架け橋として、法務セミナーも開催予定です。皆さんとの対話を楽しみにしています。

※ CLO…法務最高責任者

1年目



はやかわ みきひろ
早川 幹大

▶所属
産業振興課 商工観光係

▶ミッション
・グローバル化事業
・インバウンド誘致

昨年度教育課で海外向け教育に携わってきましたが、本年度より商工観光係にて、地域物産の海外 PR やイベント等で磐梯町をより知ってもらうための任務を遂行してまいります。

どうぞ宜しくお願い致します。

2年目



いがらし しんいち
五十嵐 信一

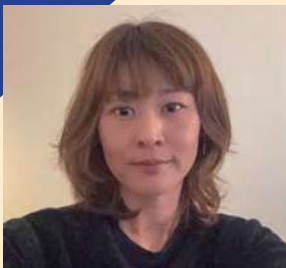
▶所属
産業振興課 農林係

▶ミッション
農業公社の運営に携わる業務及び農業サポーター業務

協力隊 2 年目に入りました。引き続き株式会社布藤農産さんにお世話になり農業について学び、そしてまた新しいことにもチャレンジしていく所存です。

どうぞよろしくお願いいたします。

2年目



きむら みか
木村 美佳

▶所属
産業振興課 農林係

▶ミッション
地域特産に関する業務

今年度2年目となります。産業振興課・農業公社に所属し、地域特産品に関する業務を担っております。

販売促進に繋がるように簡単で美味しく食べられるようなレシピを考えたり、食生活改善推進員会では実際に町民の方々に試食していただきました。

磐梯町の美味しい食材を、沢山の方に食べていただけるように今後も活動を継続していきます。

2年目



なみおか ゆい
浪岡 由依

▶所属
行政経営課

▶ミッション
地域コミュニティ、関係人口の創出に係る業務

こんにちは！協力隊 2 年目の浪岡です。

昨年度に担当していた LAC 会津磐梯が営業を終了し、今は bandai coffee 運営のお手伝いをしています。

5 月以降はもっと幅を広げて、磐梯町での楽しいこと探しをしていきます。

3 年目



ながやま まさたか
永山 雅隆

▶所属
産業振興課 農林係

▶ミッション
農業サポーター（集落営農組織の運営・担い手不足の解決に向けた支援）

磐梯町への定住に向けた3カ年計画の最終年に突入いたしました。

農業素人が3年間で就農・自立＝「等身大の就農モデル」を目指して頑張ります！農業用ドローンの作業受託も開始します。お気軽にお声掛けください！

3 年目



にしやま もとむ
西山 求

▶所属
教育再デザインセンター

▶ミッション
教育支援業務（まなびときばんだい）

こんにちは、西山求です。早いもので、磐梯町に移住してもう 3 年目になりました。

地域おこし協力隊として子ども達と関わりながら仕事をしておりますが、最終年度になりますので将来を見越して動いていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願いいたします。

3 年目



いしうち けいいち
石内 圭一

▶所属
産業振興課 商工観光係

▶ミッション
磐梯町の観光と物産
を世界に広げる

協力隊 3 年目となる今年は磐梯町産の物産を EC 販売網を駆使して世界に発信していきます。またインバウンド観光誘客をコロナ前に戻るよう進めて行きます。

3 年目



ごみ はるま
五味 治馬

▶所属
産業振興課 農林係

▶ミッション
農業サポーター

協力隊、最終年度になります。今年から数枚の田んぼを任せてもらえました。

冬季期間は磐梯酒造で麹屋として、日本酒をつくります。たくさん勉強したいと思います！

3 年目



たなか まさゆき
田中 真之

▶所属
産業振興課 商工観光係

▶ミッション
磐梯山周辺広域観光
(磐梯山ジオパーク)

1 年目は磐梯山を頂く 3 町村のお宝を知り、経験する年でした。

2 年目はインプットからアウトプットを出し始める年でした。

3 年目の今年は、この地域のお宝ツアー造成を目指していきます！

3 年目



なかむら まさし
中村 仁

▶所属
産業振興課 農林係

▶ミッション
農業サポーター

今年度から任用型から委託型になり落合生産組合で活動することになりました。

水田関係をメインに蕎麦や麦についてもかわっていければと思っております。よろしくお願いいたします。

3 年目



ほそい こう
細井 航

▶所属
産業振興課 農林係

▶ミッション
鳥獣被害対策

協力隊 3 年目となりました、細井です。

約 2 年前に東京から磐梯町へ移住をしてきて、ハッとするような景色の美しさに魅了され、町の皆様の優しさに助けられ続けた 2 年間でした。

今後もここに住む予定ではありますが、協力隊として活動する残り 1 年も引き続きよろしくお願いいたします。

3 年目



みと ともこ
水戸 智子

▶所属
文化生涯学習課
文化財保護係
(磐梯山慧日寺資料館)

▶ミッション
史跡慧日寺跡の PR 活動
及び仏教文化等教育普及
関連業務

令和 5 年 7 月より磐梯山慧日寺資料館に着任。ライフワークとする仏教文化・歴史の探求先として磐梯町にご縁をいただきました。2 年目は徳一菩薩を普及していける歴史講座や仏教文化関連ワークショップの企画・運営、教育旅行のガイドなどを実施しました。今後は、国内旅行業取扱管理者の資格を活かせる卒隊に向けた構想を練っていきます。



みと ともこ

水戸 智子 所属：文化生涯学習課（磐梯山慧日寺資料館）



◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note

■早いもので3年目に突入！

令和5年7月に磐梯町民になって、あっという間に3年目を迎えます。慧日寺資料館において仏教関連講座の企画をしながら徳一菩薩を学び、国史跡の史跡慧日寺跡への教育旅行誘致などの準備を行っています。ツアーガイドや視察をご案内しています。今年度はジオガイド養成講座も受講し、磐梯山の大地と自然と人の繋がりを学んでいます。人里近くかつ山林修行の場に最適な磐梯西山麓、徳一菩薩にとって特別な場所であったことが感じられます。

また、あらたに、ちいさ推し活として町の周遊案内トレイルマップ作成を進めています。あらためて資料館を起点に“平成さくら並木路”や“磐梯神社”までを踏査。桜並木を楽しめるルートだとしみじみと感じています。磐梯やま楽校にも入会し、厩嶽山の山道整備に同行。安閑恬静（あんかんてんせい。ゆったりとして静かで安らかな様子）を感じる豊かな自然と山岳信仰など歴史を感じる好ルートです。国内旅行業の取扱管理者としても関わること構想していますので、引き続き町内をあちこち散策したいと思っています。見かけましたら、お気軽にお声掛けくださると嬉しいです。



たなか まさゆき

田中 真之 所属：産業振興課 商工観光係

■町民の皆様へ感謝を込めて、活動のご報告

町民の皆様、そして日頃からともに歩んでくださる皆様のお力添えのおかげで、無事に3年目の任期を迎えることができました。心より感謝申し上げます。磐梯町の魅力を広く伝えるため、ジオパーク活動を軸に、さまざまな取り組みを続けています。今回は、昨年秋から冬にかけて実施した活動の中から、特に印象的な3つをご紹介します。

①NHK全国放送『小さな旅』取材協力

令和6年12月NHKの人気長寿番組『小さな旅』にて、会津磐梯山が全国に紹介されました。磐梯町として、またジオパーク協議会として取材協力をを行い、名水を生活に活かす町民の方、森林環境学習に励む磐梯町の小学生たちの「ジオパーク出前授業」の様子、さらには磐梯町の認定ジオガイドの高埜直文さんが紹介されました。特に磐梯山の四季を織り込んだ校歌を歌いながら散策するシーンは、多くの反響呼びました！



②3町村協力隊による地域学習交流会

令和7年1月、猪苗代町・北塩原村・磐梯町の地域おこし協力隊員が集まり、意見交換会を実施しました。

磐梯町の認定ジオガイドの卯月幸一さんを講師に迎え、地域の歴史を学ぶ勉強会を企画。町を越えた交流を深めながら、地域の魅力を再認識する貴重な機会となりました。



③ジオパーク講演会「磐梯山と徳一菩薩」

令和7年3月には、『最澄と徳一』（岩波新書）の著者である師茂樹先生をお招きしたジオパーク講演会を企画。「磐梯山と徳一菩薩」をテーマにした講演には、慧日寺資料館の多大なるご協力を頂き、地元はもちろん、近県や首都圏から100名以上の方々が参加。磐梯山エリアの歴史と文化を広く共有する場となり、地域の魅力を発信する重要性を改めて感じました。



今後も磐梯町の素晴らしさをより多くの方々に伝え、地域の活性化に貢献できるよう努めてまいります。これからも変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



にしやま もとむ

西山 求 所属：教育再デザインセンター



◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note



◀まなびときばんだい
登録フォーム

■まなびときばんだいの範囲が広がりました！

こんにちは。教育再デザインセンターの地域おこし協力隊、西山求です。磐梯町交流館内のこども達の学びスペース「まなびときばんだい」の運営管理業務を担当しています。今回はこの場をお借りして、令和7年6月1日から始まったまなびときばんだいの新たな運用についてご紹介させて頂きたいと思います。

■「廊下部分もまなびときばんだい」

磐梯町交流館内、入ってすぐ右手の廊下部分が正式にまなびときばんだいに含まれる事となりました。まなびときばんだいではICカードを用いた入退室管理を行っており、お子様が入退室された際に自動配信メールでお知らせいたします。新規でお子様が磐梯町交流館を利用される場合には、右上のQRコードから利用者登録をしていただくことで来館時にICカードをお渡しいたします。



■「交流ホール内と廊下部分の使い分け」

まなびときばんだいの利用回数は増え続けており、昨年度には1400回を突破しました。利用者の多様な学びのスタイルに対応するため、交流ホール内は静かに集中して学べる場所とし、廊下部分はこども達の教え合い・学び合いや異年齢交流のできる場所としています。

今後イベントも実施していきますので、まなびときばんだいに注目していただけるとありがたいです！



うえすぎ てつや

上杉 哲哉 所属：行政経営課

こんにちは。令和6年12月より磐梯町で活動させていただいております、地域おこし協力隊の上杉哲哉と申します。行政経営課に配属され、「幸せ・まちづくり・行政経営及び働き方の再デザイン」をミッションとする専門職型地域おこし協力隊として活動しております。

■多世代との関わりから学んだこと

休日は5歳の娘と3歳の息子と目一杯遊ぶ家族の時間が何よりの楽しみです。「とと、なんで赤信号で止まるの?」「どうしてこの遊具使えないの?」といった子どもたちの素朴な疑問に答える時、町のルールの意味や伝え方について改めて考えさせられます。これまで個別学習塾運営、牧師、フリースクール・NPO運営を通じて多世代の方々と関わってきた経験と重なり、「世代を超えて安心して暮らせる町とは何か」「先人たちの知恵を大切にしながら、次世代のためにより良い仕組みを残すには」と考えるようになりました。

■今後の活動と専門性について

町のイベント参加などを通じて皆様の声に耳を傾けながら、持続可能なまちづくりに取り組みます。行政書士としての専門業務「真のBPR」プロジェクトの詳細は（磐梯町民の幸せプロジェクト人材インタビュー記事参照）をご覧ください。8月には遺言・相続セミナー、今後は事業者向けセミナーや落語を取り入れた親しみやすいセミナーも企画予定です。



◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note



はやかわ みきひろ

早川 幹大 所属：産業振興課

インバウンド誘致を通じた磐梯町の魅力発信活動のご報告— 海外ネットワークを活かした少子化対策の取り組み —

みなさま、はじめまして。このたび、磐梯町に移住し、地域の未来に向けた活動を始めております早川幹大（はやかわみきひろ）です。

私は 30 年以上にわたり、ニュージーランドにて飲食業などの経営に携わってまいりましたが、コロナ禍による政府の厳格な対策を受け、日本への帰国を決意したのが約 3 年前のことです。ご縁があり、自然豊かなこの磐梯町に魅了され、現在はこの地に根ざし、地域活性化に貢献できるよう取り組んでおります。その一環として現在、海外からのインバウンド誘致を通じた少子化対策に力を入れています。具体的には、磐梯町や会津地方の魅力を世界に向けて発信し、観光誘致や国際的な交流の機会を広げることを目指しています。

これまでの主な活動内容

■オーストラリア・スノーエキスポへ参加

現地では佐藤町長の補佐役として同行し、福島県知事をはじめとする方々と意見交換を行い、磐梯町の魅力をスキー客層を中心にアピールしました。



■台湾でのプロモーション活動



自身のネットワークを活用し、現地の企業・団体と連携。磐梯町の特産品や「道の駅ばんだい」など地域資源を紹介し、関心を寄せていただきました。

■ニュージーランドとの国際交流の推進

語学短期留学のプログラムを構築し、若い世代が海外とつながる機会をつくる取り組みを進めています。ニュージーランドは移民国家として、さまざまな国と人がつながる土壌があり、世界平和ランキングでも常に上位にある国です。



◀ 昨年のニュージーランド語学留学

この多文化・多国籍社会で培った知見と経験を、磐梯町や会津地方の皆さんのために活かせればと願っております。今後も、**「世界とつながる磐梯町」** をキーワードに、地域の未来に向けた活動を続けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



えんどう こうじ

遠藤 幸次 所属：行政経営課

こんにちは。令和 7 年 4 月より正式に地域おこし協力隊として活動させて頂いている遠藤幸次と申します。主な活動として「徳一の里 庄九郎亭」にてランチを提供しております。地元磐梯町産の美味しい農作物を大いに活用させて頂いております。

（現在の活動内容）

「庄九郎亭」を発信源として、来店なされたお客様に磐梯町産農産物及び加工品や磐梯名水の素晴らしさを積極的にアピールしております。また、使用している農作物等の一部は「形が悪かったり」「ちょっと時間が経って見栄えがしないもの」等、商品の価値が下がって一般販売出来ないアウトレットな物を積極的に使用しております。（フードロス）

（今後の活動展開）

私のミッションである「食を通じた町づくり」に沿うよう「古民家食堂 庄九郎亭」を土台として地元の皆様の憩いの場でありながら、磐梯町の観光拠点の一部を担うような場所と空間を造り上げたいと考えております。皆様、今後とも宜しくお願いいたします。





◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note



たけやま かなえ

武山 佳奈枝 所属：産業振興課

こんにちは。令和7年4月より地域おこし協力隊として活動している武山佳奈枝と申します。主な活動としては、今後磐梯町へ移住を希望している方や磐梯町内で就職を希望する方への新たな選択肢を提供する「特定地域づくり事業協同組合」の設立フォローをしています。現在は、磐梯町内の民間4社と役所の方とともに仕事をさせていただいております。“1年を通じた仕事の創出”をメインとした組合ですが、磐梯町内の4社以上が集まればこの組合を設立することが出来、ワーカーさんはこの組合内の仕事を2社以上経験することが出来ます。組み合わせは自由で、季節ごとに分けて2社経験しても良いですし、午前午後と分けて1日で2社経験することも可能です。人が足りない磐梯町の企業と、仕事を探している移住者の方や磐梯町内の方との架け橋となるような組合の設立に向けて奮闘しております！よろしくお願いいたします！



新しい協力隊員をご紹介します！

こばやし ゆき

小林 由季 所属：教育再デザインセンター ミッション：まなびときばんだい運営管理業務



皆様はじめまして！7月から地域おこし協力隊になりました小林由季と申します。好きなことは、ものづくりとウィンタースポーツで、出身が近隣の会津若松市ということもあり、毎年、アルツ磐梯スキー場（現ネコマ マウンテン）に来ていましたので、今年の冬は、仕事のない日はスキー場で一日中過ごしたいと思います。

また、大学では幼児教育を学んでいましたので、まなびときばんだいでは、その経験を少しでも役立てながら頑張っていきたいと思います。まだまだわからないことも多いですが、今後ともよろしくお願いいたします。

とみざわ たけさぶろう

富澤 竹三郎 所属：産業振興課（商工観光係） ミッション：「海外との経済交流拡大のための活動」 磐梯町の魅力を発信・誘客と体験の提供、地域の多様なコンテンツの造成と磐梯町産日本酒等の輸出拡大



3年前に東京から福島市に移住しました。東京では台湾人が経営する創業63年の中華料理店の社長秘書をしており、スタッフは中国人9割の全員外国人で就労ビザ申請等の業務もしました。

福島市に移住してから磐梯町の仕事を請け負った会社からの委託業務で台湾人のモニターツアーに関わりました。磐梯町の魅力を紹介するアテンドや、ムービーコンテストで磐梯町の人との取材アポイントをしているうちに、磐梯町の自然の素晴らしさと暮らしている人の人柄に惚れ地域おこし協力隊に応募いたしました。これからよろしくお願いいたします。

とみざわ えり

富澤 艾利 所属：産業振興課（商工観光係） ミッション：「国際交流のための活動」 国際交流推進に向けての取組、台湾との観光交流人口拡大のための企画立案・実施



私は台湾出身で福島市から移住しました。磐梯町の台湾人モニターツアーでは通訳とガイドで磐梯町の魅力を紹介しておりました。日本と台湾では経済・文化・生活習慣が違います。台湾人が見ることの出来ない美しい雪景色、楽しいスキーやそり遊び、そして美味しいお水と磐梯町の食材を台湾へ発信していきます。よろしくお願いいたします。



◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note



ながやま まさたか

永山 雅隆 所属：産業振興課

いつもお世話になっております！早いもので協力隊活動もあと半年となり、卒隊に向けた活動をメインに進めております。仕事においては準備・段取りが大事といつも自分に言い聞かせておりましたが、なかなか難しいですね。いくら準備しても安心はできないのだと思います。

①野菜の栽培と販売

2年目も行っていた「イタリア野菜」を中心とした栽培・販売を今年からは個人事業として行っております。

「道の駅ばんだい」や「まんま〜じゃ」、喜多方のレストラン等に納めたり、また、磐梯町の皆様に少しでも身近に感じていただけるように、調理実習や学校給食への野菜提供もさせていただきました。



会津では珍しいイタリア野菜に挑戦しています



食生活改善推進員の皆様に活動報告とイタリア野菜の提案と、調理実習を行いました。



*後押ししてくださってる皆様に深く感謝申し上げます。

②農業用ドローンによる作業受託

今年から農業用ドローンによる除草作業やカメムシ防除作業の受託を開始いたしました。

*上西連地区の防除作業にご尽力くださった皆様、作業を依頼してくださった皆様に深く感謝申し上げます。



上西連地区 36ha
の防除作業を実施
させていただきました



詳しい活動
状況はこちら
に公開してま
す！

赴任当初から協力隊最終・最大ミッションは「定住」と思い活動して参りました。

上記以外のプラスαも考えてはおりますが、残り半年、しっかり準備を進めていきたいと思います。

Challenges from age 49→50



たけした さとし

竹下 聡 所属：産業振興課

こんにちは。令和7年4月より鳥獣被害対策を担当する地域おこし協力隊として配属された、竹下聡です。普段は産業振興課の職員の1人として、鳥獣被害の通報の現地確認や、過去の鳥獣被害や目撃情報の整理、鳥獣対策補助金の事務作業や、害獣の出没状況の調査など、鳥獣に関わる業務全般に取り組んでいます。写真を交えて、いくつか紹介させていただきます。

鳥獣被害対策において最も重要なのは、住民の皆さんの目撃や被害の通報です。些細なことでも構いませんのでご連絡いただけたら、すぐさま確認に向かいますので、今後ともよろしくお願いいたします。

■赤枝広域柵検討会への参加

先日赤枝地区で開催された、広域電気柵設置の検討会に参加し、事業説明を行いました。



■センサーカメラによる生息状況の確認

山沿いの畑へのイノシシの出没を確認するために置いていたカメラの目の前に、ニホンジカのメスが来ていました。





◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note



きむら みか
木村 美佳 所属：産業振興課

地域おこし協力隊2年目の木村美佳と申します。ミッションは、地域特産品を活用したレシピ考案や魅力発信に関する業務を担っています。

今年度は、磐梯養蜂場の蜂蜜と特産野菜を掛け合わせたスイーツを試作し、会津農林事務所主催の品評会に参加させていただきました。

その他、磐梯町の新鮮で美味しい食材を使い調理実習の講師や活用レシピの考案などを行っています。使わせていただいている蜂蜜の磐梯養蜂場では、返礼品に関する業務の他、採蜜にも同行させていただき商品についてだけでなく、蜂の生態から学ばせていただいております。

先日鶴ヶ城で開催された「GIRO米プロジェクト」でも、品評会で入賞された磐梯養蜂場のアカシア蜜が活用され、立食会の招待を受けました。

協力隊にならなかつたら経験できなかった貴重な体験の連続です。このありがたい機会を無駄にしないように、今後も生産現場での活動も含め、形に残せるよう努めていきます。今後もよろしくお願いいたします。



なみおか ゆい
浪岡 由依 所属：行政経営課

こんにちは！地域おこし協力隊の浪岡由依（なみおかゆい）です！

■自己紹介

令和6年4月着任青森県三沢市出身28歳です！

■今年度の活動について

今年度からは活動の範囲を七ツ森地区に限らず、町内全体へと広げ、愛着人口の創出に向けて「きっかけと居場所づくり」をテーマに活動しています。

移住定住の取り組みに関わったり、町民の幸せプロジェクトに関連して、行政区の皆さんと町の未来を語り合う「地域の担い手座談会」にも参加しています。

9月末に東京都の渋谷 QWS で開催された「BANDAI Re:DESIGN FAIR」では、取り組み紹介のピッチに登壇させていただきました。ぜひ磐梯町公式 YouTube チャンネルにてアーカイブをご覧ください。

また、町の中心部にある交流拠点・未日常では、誰でも気軽に立ち寄れるオープンスペースとして、日中の開館や「オープン飲み会」を企画・運営しています！この場をきっかけに、初めて会う人同士が話したり、新しいアイデアが生まれたりする瞬間がとても嬉しく、私自身のやりがいにもつながっています。

これからも磐梯町がもっと「人と人がつながる町」として楽しめるよう、残り1年半、みなさんと一緒に活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします！

未日常公式
Instagram



@MINICHIJO_BANDAI

11月のオープンカフェばんだい
テーマ「駄菓子」

11/21（金）18:00-19:00 会場：未日常（磐梯辻堂 1806）
右記二次元コードからお申込みください。





◀地域おこし協力隊
紹介ページ



◀地域おこし協力隊
note



とみざわ たけさぶろう

富澤 竹三郎 所属：産業振興課

令和7年8月に地域おこし協力隊に就任しました富澤と申します。

磐梯町へは2年ほど前から台湾人モニターツアーの仕事で通うようになり、昨年11月には台湾で開催された「磐梯町フェア」の事務サポートとして、町の皆さんと一緒に磐梯町の魅力——美しい水、おいしいお酒、蕎麦、豊かな自然——を紹介してきました。

■主な活動内容：海外との経済交流拡大の推進

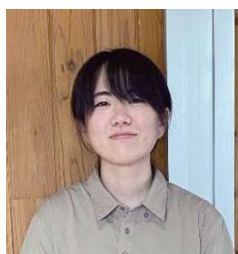


特に台湾との経済・文化交流を深める取り組みに力を入れています。今秋には、台湾から二家族を磐梯町にお招きし、町内をご案内しました。その途中アポなしで立ち寄った養蜂農家さんが、突然の訪問にも関わらず家の中で試食までさせてくださり、旅人を温かく迎えてくれたことがとても心に残っています。

今年11月には、淡水で開催された「磐梯町×台湾 愛着交流音楽祭」に参加し、淡水の地元住民の皆さんと熱い交流をしてきました。この音楽祭は台湾国際放送にも取り上げられました。

また、台湾に住む友人から「磐梯町の学校に子どもをショート留学させたい」という相談があり、来春ご家族で磐梯町を訪れる予定です。

まだまだ磐梯町について学んでいる最中ですが、町の皆さまと一緒に地域の力になれるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



こばやし ゆき

小林 由季 所属：教育再デザインセンター

こんにちは。令和7年7月より地域おこし協力隊として活動している小林由季と申します。

普段は教育委員会のもと、磐梯町交流館内にある「まなびときばんだい」で管理・運営業務を行っています。より良い自習環境の維持はもちろん、子どもたちとコミュニケーションをとったり勉強のサポートをさせていただいたりしています。

また、まなびときばんだいでは各種イベントも開催しています。子ども向けのものが多くなっていますが、年齢に関わらず町民の皆さんに楽しんでいただけるような企画も進めていきたいと考えています。

最近まなびときばんだいの廊下部分に公民館からいただいた本棚を置いて、自習用の問題集や参考書を使いやすいよう環境整備を行ったり、子どもたちからの様々な相談に乗ったりして過ごしています。

これからも磐梯町の子どもたちが過ごしやすい自習環境を整えるとともに、様々なまなびを経験できるような場所を目指していきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

まなびときばんだい
冬季イベントのお知らせ

公営塾（中3対象）、ふゆの宿題カフェ、英語講座、大交流会 など…
詳細についてはコドモンなどでお知らせします♪

